

復活節第4主日礼拝

4月21日(日) 10時半

司式 古屋 治雄

- 前 奏
- 招 詞 ガラテヤの信徒への手紙5:1
- 頌 栄 21-8 3 (1節のみ)
- 交読詩編 118:1~16 (139頁)
- 主の祈り (交読詩編に添付) [1-564]
- 讃美歌 21-5 1 2
- 使徒信条 (交読詩編に添付) [1-566]
- 聖 書 ガラテヤの信徒への手紙
5:13~26
(新約聖書343頁)
- 祈 禱
- 讃美歌 21-4 1 7
- 説 教 「霊と肉」
伝道師 太田 好則
- 祈 禱
- 讃美歌 21-5 1 0
- 献 金
- 報 告
- 頌 栄 21-2 7
- 祝 禱
- 後 奏

祈禱課題 「神学生を覚えて」

教会には牧師・伝道師が必要です。日本基督教団には、1,600 余りの教会・伝道所がありますが、毎年、補教師として准允されるのは 30 名あまりです。圧倒的に足りないのです。神学校、とりわけ教団立神学校としての東京神学大学を支援しましょう。そして神学生が起こされるように祈りましょう。

☆西東京教区を覚えて—今週は清瀬みぎわ教会(和田道雄牧師)のために祈りましょう。

◇ 本日の集会 ◇

- CS教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- コーヒータイトム 礼拝後 玄関ロビー
~以下コーヒータイトム後~
- 聖歌隊練習 ろば
- バザー委員会 祈禱室
- シオン会例会 礼拝堂・オンライン
- シルバー会世話人会 図書室
- CS教師会 20時 オンライン
- ☆教区墓前礼拝 15時 小平霊園

◇ 今週の集会 I ◇

火曜礼拝 23日(火) 15時 祈禱室
説 教 「娘シオンは贖われた」
牧師 古屋 治雄

聖 書 イザヤ書62:1-12
交読詩編 103
讃美歌 21-457、21-494

- 教会史資料委員会 23日(火) 19時
オンライン

祈禱会 24日(水) 19時半
祈禱室・オンライン

【証し会】

立証:打方 真樹 神学生
宮田教会(福岡県宮若市)
池上 信也牧師(代)を覚えて

二〇二四年度 教会標語 「主に感謝せよ。まことに主は恵み深い。慈しみはとこしえに。」 詩編一三六編一節

次週礼拝 4月28日(日) 10時半

復活節第5主日礼拝

- 説 教 「歪んだ社会を癒やす方」
牧師 古屋 治雄
- 聖 書 ヨハネによる福音書
5:9b~18
- 交読詩編 113
- 讃美歌 21-57、21-363、21-479

*体調に不安のある方は、無理をせずご自宅での礼拝をお願いします。また基本的な感染対策、特に玄関での手指消毒の励行をお願いします。

◇ 今週の集会 II ◇

- 聖書に親しむ会 25日(木) 19時半
祈禱室・オンライン
ルカによる福音書 20:20~26
「神のものは神に」
- ときわ木会役員会 26日(金) 10時半
祈禱室
- 財務委員会 27日(土) 10時
オンライン

◇ 次週主日の集会 ◇

- CS教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- 教職・事務体制委員会 コーヒータイトム後
祈禱室
- 信友会例会 13時 ホール・オンライン
- 100周年実行委員会 20時 オンライン

先週講壇 「三十八年間の苦しみを知る方」
ヨハネによる福音書5:1~9a
牧師 古屋 治雄

◇先週私たちは長老任職式を行い、本日はCS教師、聖歌隊、礼拝奏楽者の任職式を行った。阿佐ヶ谷教会に結ばれている私たちがそれぞれ神様から与えられている賜物を活かし、主の働きを担う者とされている。ロマ書12章でパウロは、キリストの体を具体化するために一生懸命それぞれの賜物を発揮するように呼びかけ、第一コリント12章では、弱き枝々を相互に覚え合うことの大切さを語っている。

◇本日与えられたヨハネによる福音書5章に伝えられている出来事は、ベトザタの池を囲む回廊における、主イエスと38年間も病気で苦しんでいる人との出来事である。ここに集まっている人々は皆、自力では生活できない人々で、「彼らは、水が動くのを待っていた。ある時間になると、主の天使が池に降りて来て水を動かしたので、水が動いたとき、真っ先に入る者は、どんな病気にかかっているか、良くなったからである」(5:3b-4)とある。ここで38年間も病気で苦しんでいた人に主イエスは目を留められ、深い洞察を持って接しておられるが、「良くなりたか」と、意外な言葉を語っておられる。病に苦しむ男の人は、自分を池の中に入れてくれる人がおらず、ほかの人が先に降りてしまうのだと訴えた。病気の苦しみに加えて自分が孤独であること、自分のことを案じてくれる人がいないことを主イエスに向かって吐き出しているのだ。ぎりぎりのところから発したこの人の言葉を聞くと、主イエスは間髪を入れず「起きて、床を担いで歩きなさい」と言われた。瞬時にこの人の絶望感をお受けとめになって、救いの力、解放の力を注いでくださったのだ。主は私たちが暗い現実の中で横たわっているしかない時も、そのことを知ってください立ち上がらせてくださる。そしてその「床」を身に抱えながら新しく歩み出すことができるようにしてください。私たちにそういうお働きを惜しみなく与えてくださっていることに改めて感謝したい。

(要約:金井 恭子)

◇ 報 告 ◇

○全体修養会(9月22日～23日)の申込用紙を配布しました。必要事項をご記入の上、受付の箱、郵送、メールいずれかの方法でお申し込みください。5月19日(日)締切です。

○礼拝や諸集会への参加状況を確認するため、また近況を把握するためにアンケートを実施しています。かかりつけ医、常用薬、緊急時の連絡先などをお尋ねする緊急時対応カードの更新と併せて、教職が厳重に管理しますので、ご協力をお願いします。

○礼拝開始5分前にピアノが演奏されます。この後は私語を慎み、礼拝に向けて心備えをしましょう。

○説教題看板を書いてくださる方を募集します。お問い合わせは教職または事務室まで。

○毎週、礼拝後の20分ほど、玄関ロビーにてコーヒー・タイムを行います。名札の着用をお願いします。お持ちでない方は事務室または教職までお申し出ください。礼拝後の諸集会の開始が遅くなりますが、教会全体の取り組みとしての趣旨をご理解いただき、ご協力ください。20分ほど経ちましたら終了の声掛けをさせていただきます。

○聖歌隊員を募集します。体験入隊もできます。お問い合わせは隊員まで。

定期集会案内

- 主日礼拝 毎週日曜日 10時半
- 火曜礼拝 毎月第2・4火曜日 15時
- 教会学校 毎週日曜日 9時
- 祈祷会 毎週水曜日 19時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日 9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会) 毎週木曜日 19時半

聖書日課

22日(月)	黙示録 3:7-13	出 8:16-28
23日(火)	3:14-22	9:1-12
24日(水)	4:1-11	9:13-35
25日(木)	5:1-14	10:1-11
26日(金)	6:1-17	10:12-29
27日(土)	7:1-8	11:1-10
28日(日)	エゼ 36:24-28	ガラテヤ 5:13-25
	ヨハネ 15:18-27	詩編 106:1-5

○主任牧師 古屋 治雄
 ○伝道師 太田 好則

furuya@asagaya-church.com
 ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越しください。

2024年4月21日(日)

(No.3)

この自由を得させるために、キリストは私たちを解放してくださいました。ですから、しっかりと立って、二度と奴隷の軛につながれてはなりません。

ガラテヤの信徒への手紙 5章1節

日本基督教団
 阿佐ヶ谷教会
 週 報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
 Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270
 ホームページ <http://www.asagaya-church.com>
 Eメール staff@asagaya-church.com